

【2】研究計画 別添

研究経費とその必要性

応募区分

研究経費 (千円未満の 端数は切り 捨てる)	科研費・特別研究員奨励費について【よくある指摘事項】 <応募なし> 特別研究員として研究を実施するための研究費ですので、基本的には申請されることを推奨しております。 <採用期間より短い期間の計上> 博士の学位を取得すれば、DCからPDへと資格変更をすれば、特別研究員PDとして継続して採用されますので、採用期間分を計上してください。 <区分の計上額があまりにも少ない場合> 科研費は申請して計上した研究費が満額いただけるとは限りません。応募総額をご確認いただき、採用されても減額されることを見据えて計上することを推奨します。							
	設備備品費の明細						消耗品費の明細	
年度	品名・仕様	設置機関	数量	単価	金額	事項	金額	
	～カメラ	東京農工大学	1	50	50			
	設備備品費に該当するのは、「耐用年数1年以上かつ取得価格10万円以上の物品」です。本件は、消耗品に計上することとなります。							
	<本学の物品取扱い> ・10万円以上かつ耐用年数1年以上→設備備品費 ・10万円未満かつ耐用年数1年未満→消耗品費							
	<図書> ・基本的には「設備備品費」費目ですが、購入後、書き込み等でご自身が使用する場合は、「消耗品費」費目として計上してください。 ・多数の図書、資料を購入する場合は、「西洋中世政治史関係図書」のようにある程度図書、資料の内容が判明する表現で記入すること。							
	<消耗品費> ・ソフトウェアは消耗品費となりますが、パソコンと同時購入し、パソコン+ソフトウェアを合計して10万円以上となる場合は、「設備備品費」費目となります。							
設備備品費、消耗品費の必要性								
●●●●のため、～カメラを計上した。 ↑ 計上した物品等が研究上どう必要なのかをご説明ください。								

申請者登録名:

●●●●のため、学会参加費を計上した。
↑
計上した学会等が研究上どう必要なのかをご説明ください。

(1)応募中の研究費

研究者氏名				
資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究課題名（研究代表者氏名）	役割	2026年度の研究経費（期間全体の額）	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等（左記の研究課題に応募するに当たっての所属組織・役職）（科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額）
※特別研究員として採用された場合に重複して受給することができない研究費や奨学金は記入しないでください。 NG例）FL-SPRING			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	

(2) 受入予定の研究費

特別研究員奨励費(特別研究員)

資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	役割	2026年度の研究経費(期間全体の額)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等(左記の研究課題を受入れるに当たっての所属組織・役職)(科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額)
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	

※特別研究員として採用された場合に重複して受給することができない研究費や奨学金は記入しないでください。
NG例)FL-SPRING

見本